

「うじたわらっ子育て」子育てと学びを応援するまちづくりプロジェクト

(宇治田原町)

事業の概要・背景

【概要】

○第5次まちづくり総合計画の基本構想の1つである「人がつながる」及び宇治田原町第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の1つである「うじたわらっ子育て(若い世代の希望をかなえ、元気なうじたわらっ子を育む)戦略」を踏まえた「子育てにやさしいまち」の具体化に向けたプロジェクトとなっている。特徴としては、若い世代が居住地を選ぶ一つに、「教育環境の充実」が挙げられることより、独自の特色ある教育の充実と子育て世代や若者の移住・定住に向けた支援を重点的に取り組む。

【背景】

○地域子育て環境「見える化」ツールの分析によると「第2子以降の住環境」、「生活の利便性」、「保育サービス」等で府内平均以上の評価があり、推察するに子育て世代が保育・教育環境や今後の子育て、一戸建て等での定住を見据えた住環境等、総合的な判断の上で本町が選ばれていることが想定されるため、子どもたちへの学びの応援等において、更に充実を図ることが必要であると考えられる。

主な事業

◇: 交付対象事業
◆: 関連事業

- ◇子どもたちの学習を応援事業
- ◇地域・多文化に触れる機会の提供
- ◆ふるさと応援キャリア教育事業
- ◆移住者を中心とした賑わい創出のプラットフォームづくり

成果指標

- 合計特殊出生率
- 子育て環境や支援への満足度
- 移住定住支援策を活用した移住定住者

平成30年(基準値)	令和6年(目標値)
1.31	1.70(R7)
34.8%(R元)	40.0%
38人	100人

モデル性に係る取組(実現性・継続性・創意工夫)

ポイント

子育てにやさしいまちを創出していくためには、行政だけでなく企業や地域とともに一体的に取り組んでいくことが必要であり、その点において、地域の企業やクリエイター等にも協力を得ながら取り組んでいる点

- 「ふるさと応援キャリア教育」の商品開発で企画した商品が実際に世に出る体験を通じて、早い時期からキャリアデザインを考える機会を創出。販売に至った商品は、ふるさと納税の返礼品として成果を見える化することで、新たな投資への循環を生み出す。
- 子育て世代を中心とした若者等の流入を促進していくために、子どもたちへの学びの応援と子育て世代等の移住・定住支援を両面から支援を実施していく。

